

報道関係者各位

2018年9月28日
BEENOS 株式会社**BEENOS グループの投資先で、インドネシア最大の BtoB オンラインマーケットプレイスを運営する「Ralali(ラルリ)」が、タイ国王系企業「サイアム・セメント・グループ」等から総額 7 百万米ドル(約 7 億 8 千万円)の資金調達を実施**

BEENOS 株式会社(東証一部 3328、東京都品川区 代表取締役:直井 聖太、以下「BEENOS」)の 100%子会社、BEENOS Asia Pte, Ltd.(本社:シンガポール)の投資先で、インドネシア最大の BtoB オンラインマーケットプレイス「Ralali(ラルリ)」([URL:https://www.ralali.com/](https://www.ralali.com/))を運営する Ralali Pte Ltd(以下「Ralali 社」)は、この度、タイ最大手セメント製造企業としてセメント・建設資材、石油化学、梱包材を主力事業としグローバルに展開する「サイアム・セメント・グループ」をはじめ、SBI グループや株式会社デジタルガレージよりシリーズ B で総額 7 百万米ドル(約 7 億 8 千万円)の資金調達を行ったことを発表いたしました。

BEENOS は、インドネシア最大の CtoC マーケットプレイス「Tokopedia(トコペディア)」や、2017 年にライドシェアサービスなどを運営する「GO-JEK(ゴジェック)」のグループとなったインドネシア最大のオンライン決済サービス「Midtrans(ミッドトランス)」など、インドネシアでも急成長し世界的にも注目されている企業に 2012 年から投資をしております。BEENOS は、インドネシアにおいて BtoB 領域での市場の発展も見込まれると判断し、2015 年 6 月に Ralali 社に出資しました。今回のラウンド後も BEENOS グループの出資比率は変わらず 1~5%内です。

「Ralali」について

「Ralali」は、インドネシアのオンライン BtoB 市場最大の規模を誇る、メーカーが直接ショップオーナーに商品を販売することができるマーケットプレイスです。2013 年に設立され当初は間接資材を中心としておりましたが、現在では食品や自動車用品など商品ジャンルを拡げ、約 25 万点の商品を取り扱っています。「Ralali」は、インドネシアの 20 都市に及ぶ 1 万以上のメーカーと 15 万の事業会社を繋げ、年間取引件数は、前年と比較し 5 倍以上に拡大しております。

Ralali 社は今回調達した資金や資本参加した企業との連携により、これまでの取引データを活用した複合的な金融プラットフォームを構築するほか、インドネシアを超えグローバルな事業展開を加速化させる予定です。

※()内は、1 米ドル=111 円換算

※本リリースは Ralali 社発表のプレスリリースをもとに記載しております。

【BEENOS 株式会社の概要】

- (1)社名: BEENOS 株式会社 (東証一部:3328)
- (2)代表者: 代表取締役社長 兼 グループ CEO 直井 聖太
- (3)本店所在地: 東京都品川区北品川四丁目 7 番 35 号
- (4)設立年月: 1999 年 11 月
- (5)資本金: 27 億 75 百万円

【BEENOS Asia Pte, Ltd.の概要】

シンガポールを拠点とし、主に新興国のインターネット関連企業に投資を行っています。

以上